

## 「水不足にならない程度の雨が・・・」

「広島県は6月26日に梅雨入りしたよう」と気象庁から発表がありました。昨年と比べると20日以上遅い梅雨入りとなりました。「昨年のような豪雨は要らないけど、水不足にならないくらいの雨は降ってもらわないと」と、都合のよいことを考えてしまいます。

幼稚園では、6月25日にプール開きをしました。(プールを使って水遊びを始めるのを待っていたかのように梅雨入りしました。)子ども達は、「早くプールで泳ぎたい」と言っていただけであって、プールに入る前から笑顔がはじけていました。今年も楽しく水遊びをすることで、水に慣れ親しみ、元気な体作りを進めていきます。

6月の子どもたちの活動をご紹介します。

6月3日(月曜日)

年長組が外部から講師をお迎えして、初めて鍵盤ハーモニカの練習をしました。

鍵盤ハーモニカのいれ物からの出し入れの練習から子ども達は少し緊張しているようでした。鍵盤をおすだけでは音は出ません。小さな楽器を前にしてとまどっているようでもありました。講師の先生の鍵盤ハーモニカから、子ども達が知っている曲が聞こえてくると、表情が明るくなり、一緒に口ずさむ子もいました。吹き口にホースを取り付けるのにも苦労しながら、やっと音を出す時が来ました。「ド」の音を、親指でおさえてシャボン玉を膨らますように息を吹くと音がでました。面白くて何度も「ド」の音を出していました。

最後に、もう一度先生の演奏を聞かせてもらいました。ゲームやアニメの主題歌をメドレーで演奏されました。子ども達も練習してふけるようになりたいと強く思ったことでしょう。



6月25日(火曜日)ばら組(年少組)が初めての水遊びをしました。

たんぽぽ組(年長組)は、プールを使っての水遊びが始まったこの日、ばら組は園庭で初めて水遊びをしました。初めは恐る恐る水に近づいていました。シャワーの水が少し体にかかるだけで歓声を上げていましたが、だんだんと大胆な行動ができるようになりました。ペットボトルに穴をあけた入れ物にたっぷりと水を入れて、自分の頭の上からシャワーをしたり、先生の後ろから水をかけたりと楽しそうに遊んでいました。水を入れた小さなプールに入って遊ぶ子もいました。これから、水に慣れてきたら大きなプールを使って水遊びをしていきます。

